



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／小口 隆
- 副会長／吉村栄二・今井康善
- 幹事／薩摩 建
- R 情報(会報)委員長／小口智之

■ 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939

URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp

■ 例 会／毎週火曜日 PM12:30 太田屋メモリー

第 3076 回例会 2025 年（令和 7 年）9 月 30 日(火)

点 鐘：小口 隆 司 会：高木克彦

斉 唱：我等の生業

ラッキーNo：NO. 30 山岸邦太郎

ビ ジ タ ー：国際ロータリー第 2600 地区ガバナー 小林磨史様

諏訪グループガバナー補佐 高山猛英様

国際ロータリー第 2600 地区副幹事 小林稔政様

◎ガバナー公式訪問

会 長 挨 拶

こんにちは。

本日はガバナー公式訪問例会になっております。本日もお越しとなっておりますゲストの皆様をご紹介させていただきます。始めに国際ロータリー第 2600 地区ガバナー、小林磨史様でございます。続きまして、諏訪グループガバナー補佐 高山猛英様でございます。そして地区副幹事 小林稔政様でございます。

小林ガバナーには後ほど卓話を頂戴致します。どうぞ宜しくお願い致します。

小林ガバナーにおかれましては先週末、昨年私たちが初めて開催した R Y L A が上田の地において行われ、成功裏に終わられたとのこと誠にめでとうございます。

さて、本年度、小林ガバナーの地区重点活動目標であります、「居心地の良い元気なクラブを作ろう」、「新しい友人たちを温かく迎えよう」とございますが、本日は大変嬉しいご報告がございます。会員増強はロータリーの 1 番のテーマになっております。先月の会員増強月間には間に合いませんでしたが、本日新しいメンバーとして小野雅弘さんを迎えることになりました。

新会員セレモニーで改めてご紹介させていただきますが、居心地の良い元気なクラブを作るには、やはり若さも大切で大変重要なポイントだと思います。本日入会頂きました小野雅弘君は 42 歳の若さです。

「居心地の良い」というワードは様々な意味があると思いますが、とても素敵なワードだと私は思っております。現在、当クラブは平均年齢 62 歳になりますが、それは同時に若いメンバーも多いということでもあると思います。

入会 3 年以内に退会される会員が 3 割いるというお話を伺った際に、当クラブは

幸いなことに該当していなかったと思いますが、それはクラブが居心地の良いからでは無いかと私は思いました。私は常々、当クラブは居心地の良いクラブだと申し上げておりますが、それは何よりもそのような風土を作り上げて来て下さった先輩達のお陰では無いかと実感しております。本年度は純増2名を目標にしておりますが、あと1人という事では無くて、1人でも多くの若いメンバーを温かく迎え、居心地の良い元気なクラブをこれからも継続出来るよう皆さんで行動していければと思います。

会員皆様のご協力を改めてお願いさせて頂きまして、会長挨拶とさせて頂きます。



第36回 RYLA に参加された皆さん

新会員入会挨拶

推薦者：小口隆会員



◎小野 雅弘（おの まさひろ）会員

- ・小野ゴム工業（株） 代表取締役
- ・職業分類：工業用ゴム製品

これからよろしく願いいたします。



小林ガバナーに入会バッジを付けていただきました。

幹事報告

- ・次週10月7日は、米山奨学生クラブ訪問です。
- ・10月14日は、親睦ゴルフ（塩嶺CC）、夜間例会（メモリー18時半～）です。
- ・10月21日は、年間計画による指定休会日です。
- ・10月28日は、職業奉仕委員会による職場訪問例会（（株）大和製作所）です。
- ・10月25日（土）は地区補助金事業ロータリーデーです。後日案内を送ります。



ガバナー公式訪問 卓話

国際ロータリー第2600地区

ガバナー 小林 磨史 様



私の履歴書

小林 磨史(まふみ)
 生年月日 1954年9月15日
 所属クラブ 松本南ロータリークラブ
 職業分類 ホテル
 勤務先 有限会社ホテルニューステーション
 役職 取締役会長
 所在地 〒390-0811 松本市中央1-1-11
 電話 (0263) 35-3850、090-3143-4085
 FAX (0263) 35-3851
 E-mail kabeyash@hotel-ns.co.jp

長野県松本県庁タビタビ出張所 1973年3月
 東京大学経済学部経営学専攻 1976年3月
 東京YMCA国際ホテル専門学校 1978年3月
 プール専攻科卒業

〈ロータリー歴・寄付〉
 2009年7月13日 松本南ロータリークラブ入会
 2011-12年度 ニコニコボックス・出席委員長
 2012-13年度 職業分類・会員選考・増強委員長
 2014-15年度 社会奉仕委員長(理事)
 2015-16年度 幹事
 2018-19年度 S.A.A.(役員)
 2022-23年度 会長
 2023-24年度 中継第2G カバナー補佐 カバナーノミニー
 2024-25年度 第2600地区 カバナーエレクト
 2025-26年度 第2600地区 ガバナー
 ボールハリスフェロー、米山功労者

わたしの趣味

2022年9月 燕岳

2023年9月 槍ヶ岳

ちよくちよく海釣りへ

現職

- ・全日本ホテル連盟副会長
- ・総務省行政相談員
- ・松本市防火管理協会会長
- ・松本交通安全協会会長
- ・松本商工会議所常議員
- ・新伊勢町商店街振興組合専務理事
- ・学校法人昭和学園 エクセラン高校理事
- ・松本市消防団第4分団協力会長

わたしの地域活動



元職

- ・松本ホテル旅館協同組合 理事長
- ・松本市内ホテル旅館組合連合会会長
- ・長野県旅館ホテル組合 専務理事
- ・松本青年会議所34代理事長
- ・日本青年会議所長野ブロック協議会 会長
- ・長野県立松本美濃タヶ丘高校同窓会会長



全日本ホテル連盟50周年記念協議会 2022年



松本市防火管理協会 2024年



松本文通安全協会常任委員会 2024年



青森県土交通大臣と大臣室にて会談



観光功労で国土交通大臣表彰 受賞 2024年

わたしの地域活動



春の交通安全運動出発式 2024年

ガバナー研修

2025年国際協議会

アメリカ フロリダ州 オーランド
ローゼン・シングル・クリーク

2025. 02.09 - 02.15.

フロリダ州 ローゼン・シングル・クリーク



羽田からヒューストン乗換そしてオーランド
出発から20時間の長旅を終え、ホテルに到着



水野R.I.理事、ファシリテーターによる説明会



各国の参加者は、GE520名、バーナー300名、役員約7100名



文化ショーケース(世界文化交流)

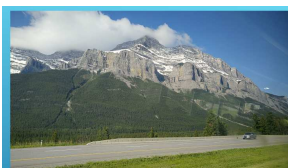


会長メッセージ発表

UNITE FOR GOOD



2025. 6.23. 2025年国際大会開催 カナダ カルガリー



2025. 6.22.

フランチェスコ・アレツォ
2025-26 会長

ステファニー・アーチック RI 会長

日本人朝食会で紹介

フランチェスコ・アレツォ
2025-26 会長

マリオ・セザール・デ・カマルゴ 会長エレクト

2025-26 **フランチェスコ・アレツォ** 第116代会長 (イタリア)

アレツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。ラグーサ県のNational Association of Italian Dentistsの副会長であり、National Trust for Italyの創設者であり、同団体で年間リーダー賞を受賞しました。また、マルタ主権騎士団内の名譽と勲章の騎士です。30年以上のロータリー会員であるアレツォ氏は、合同戦略委員会副委員長、RI理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のベネファクターでもあります。アナ・マリア・クリンオーネ夫人は、観光業界の起業家で、お二人には2人のお子さんがいます。

— 2025年5月14日

RI理事会において2025-26年度からRIテーマとロゴの廃止が決定。
会長メッセージ

『よいことのために手を取りあおう』

ロータリーの行動計画

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています

4つの優先事項

- 1 より大きなインパクトをもたらす
- 2 参加者の基礎を広げる
- 3 参加者の積極的なかわりを促す
- 4 適応力を高める

親愛なる会員の皆さま

分断が進む世界において、ロータリーは団結の象徴であり続けています。ロータリーが前進する中で、ロータリーの核的価値観と使命はこれまでと変わらず、私たちは引き続き、会員増強、平和、ポリオに焦点を当てています。

今年度の始まりに、次の明確なメッセージをお伝えしたいと思います：**『よいことのために手を取りあおう』**。これは、シンプルかつ簡潔で、インパクトをもつ力強い言葉です。ロータリーでは、日々のあらゆる専任、入会してくる新会員、世界的な課題への取り組みの裏に、二つのこと、すなわち「友情」と「信頼」があります。

つながりを広げる

会員のニーズに応える充実した体験がクラブでできるようにすることが何よりも重要です。これは、クラブが新しい人々を温かく迎え入れ、柔軟になり、新しいアイデアにオープンになることを意味します。また、地域社会のニーズに敏感に対応することも意味します。

地域社会が何を必要としているかを知り、地域のリーダーと協力してぜひそれを実現してください。ロータリーでは、地元でのつながりを築くことが、世界的なインパクトを高めることとなります。

対話と協力を育む

よいことのために手を取りあえば、世界だけでなく、私たち自身の中にも持続的な変化を生み出すことができます。大切なのは、互いに寄り添い、互いに耳を傾け、友情を育むことです。私たちは、思いやりのあるコミュニティを築きます。また、互いを支え合うことで、私たち自身の成長にもつながります。

今年度ロータリーでどのような文化や体験をつくりたいかを話し合い、クラブで積極的な参加を促進するための新しいアイデアや創造的な方法をぜひ試してみてください。

ロータリーと共に ポリオをなくそう

1988年以来、ポリオによってまひを患う子どもの数は99.9%減少しました。これは、近代史上最も成功した保健キャンペーンの一つであり、ロータリー会員が畢生の力を結集すれば持続的な変化が生み出せることの最良の例です。ここで歩みを止めることなく、世界の子どものためにも約束を守らなければなりません。

今日、私たちは新たな課題に直面していますが、力を合わせればポリオの根絶は可能です。この目標を達成するためにロータリー会員とパートナー団体が共に取り組んだことは、必ずや歴史に刻まれるでしょう。

私はつい先日まで、自宅の居間で孫たちと遊んでいた。自分が2025-26年度の国際ロータリー会長になるなど考えてもいませんでした。人生は思いがけない形で展開するものです。多くの皆さまからの温かいサポートに心より感謝いたします。私たちがこれと共に成し遂げていくことを楽しみにしています。

私たちがロータリーで築くつながりは、人びとや私たち自身の人生を変え、より希望に満ちた世界を築くこととなります。よいことのために手を取りあえば、不可能なことはありません。

心を込めて
**国際ロータリー
2025-26年度会長
フランチェスコ・アレツォ**

国際ロータリー第2600地区

■2025-2026年度 地区運営方針■

つなごう未来へ 信濃の国の物語

山河に隔てられた信州には、地域独特の歴史や文化が育ちました。私たちは信濃の国々で磨き上げた物語を私たちの奉仕の心と共に未来へとつなぎます

■地区重点活動目標■

1. 居心地の良い元気なクラブをつくろう
 - ① クラブ会長のリーダーシップを会員全員で支えよう
 - ② 楽しい例会を企画し、会員の参加意識を高めよう
 - ③ デジタルをうまく役立てよう
 - ④ 行動計画と4つの優先事項を踏まえ、3年ビジョンを描こう
2. 新しい友人たちを温かく迎えよう
 - ① ホスピタリティ豊かなオープン例会を開催しよう
 - ② 従来型にこだわらず、新タイプのクラブで新しい友人たちを迎えよう (新タイプとは、衛星クラブ・オンラインクラブ・分野特化型クラブなど)
 - ③ ベテランがメンター(相談者)となって新入会員を育てよう
3. 百の言葉より一つの行動を起こそう
 - ① 世界平和と子供の命を守るために寄付活動を推進しよう(ポリオ根絶等)
 - ② 地域の課題を調べ、奉仕の輪を広げよう(グループ・近隣クラブとの連携)
 - ③ 平和の懸け橋となる若者たちを育てよう(青少年への取り組み)

■活動目標

1. クラブへの支援
 - ① マイロータリーの登録を促進し、ロータリー情報の入手とラーニングの活用で豊かなロータリーライフの実現を支援します。
 - ② 併せて、ジャパンロータリーポータルサイトの登録を支援します。
 - ③ クラブ会員の10%を地区委員会へ出向頂くことで、地区の委員会活動を充実させ、各クラブの未来を背負う人材の育成を支援します。
 - ④ ローターアクトクラブの活動を支援します。 **松本大学・長野大学**
 - ⑤ インターアクトクラブの活動を支援します。
 - ⑥ 新しいタイプのクラブの発足を支援します。
2. 地区委員会とグループ活動
 - ① DEI委員会を新設し、多様な会員の入会促進と退会防止活動を展開します
 - ② 大学でのローターアクトクラブ設立を支援します
 - ③ 入会3年目までの会員に「新入会員セミナー」を実施します。(昨年から継続)
 - ④ ガバナー補佐と社会奉仕委員会の協力で、地域防災・減災についてロータリーでチャレンジできることを提案します。(IM・地区大会)
 - ⑤ 長野県との包括連携協定について具体的な活動を進めます。

国際RC第2600地区
長野県
長野県教育委員会

2025.05.30
包括連携協定締結



地区大会 2025年 11月15(土)・16日(日)
松本市 ホテルブエナビスタ、キッセイ文化ホール

大会テーマ **地域の 防災・減災**

自 助・・・わが身を守り、人を救助
共 助・・・周り(近所)の人と協力する
公 助・・・公設の避難所等に逃げる
お守り・・・RC防災カードをお守りにする

1995年1月17日 5時46分 阪神淡路大震災



避難所



	全 国	東 海 道	近 畿 道	京 都 府
死 者	6434人	6402人	31人	1人
直接死	5513人	5483人	28人	1人
間接死	921人	919人	2人	
行方不明者	3人	3人		

Rotary
第2600地区

自 助・・・ わが身を守り、人を救助

- ・ 超我の奉仕
- ・ 最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
- ・ 職業人、地域社会のリーダー
- ・ ロータリアンの高潔性

《RCに関連づけると》

- ・ 日頃の体力づくり
- ・ 防災訓練に参加し、技術習得
- ・ 日頃の習慣4つの満タン
車のガソリン・バスタブのお湯
携帯のバッテリー・
防災袋

《地域市民として》



Rotary
第2600地区

共 助・・・ 周り(近所)の人と協力する

- ・ 奉仕
- ・ DEI (多様性・公平さ・包摂)
- ・ リーダーシップ
- ・ 親睦

《RCに関連づけると》

- ・ 近所で協力して避難
- ・ 町会行事や防災訓練に協力
- ・ 避難所での共同生活
- ・ 家族の集合場所

《地域市民として》



Rotary
第2600地区

公 助・・・ 公設の避難所等に逃げる

- ・ ロータリーのネットワーク
- ・ 職業人と地域リーダーの集まり
- ・ 周辺の地区(RC)との防災協定
- ・ 防災イベントの実施

避難所までの道のりを確認
地域の危険箇所を知る

《RCに関連づけると》

- ・ 近くの避難所を確認(ハザードマップ)
- ・ 通報訓練(消防署)
- ・ 3日間生き延びると救助隊が来る
- ・ 災害時は消防車・救急車が来ない
- ・ 防災ピクニック

《地域市民として》



Rotary
第2600地区

お守り・・・ RC防災カードをお守りにする

- ・ 防災カードの作成し、防災知識を習得。
地域社会にインパクトをもたらす
- ・ イベント等で市民に配布し、RCの公共イメージを上げ、適応力を高める
- ・ 防災ハイクンギングで参加者の基盤を広げ、新規会員の獲得を図る
- ・ RC会員の積極的な協力関係を促し、クラブ内の親睦を深める

《RCに関連づけると》
4つの行動指針

- ・ オリジナル防災カードをつくる
- ・ 災害時の緊急情報を記入
- ・ 必要な個人情報を記入
- ・ 家族の避難先・連絡方法等を決め、お守りとして持ち歩く

《地域市民として》



ロータリーで
防災・減災
何ができる
.....
何かできる
!!

私の長年の地域活動の中で、「防災」が一つの大きなテーマとなっています。ガバナーとして活動するにあたり、日頃の防火・防災活動で得た経験と人脈を共有させてください。

防災は、自治体任せで良いものではありません。災害は、忘れた頃にはなく、忘れる間もなくやって来るのが、現実です。

皆さんもロータリアンとして、企業のトップとして、家庭人として、防災・減災について考え、行動する年になっていただませんか。

国際大会 2026年 6月13(土)～16日(火)

台 湾 台北市 ガバナーナイト 14日(日)





オンラインカ・アキーム・ババロラ氏
2026-27年度会長予定者
トランス・アマディ・ロータリークラブ
ナイジェリア・リバーズ州



ラリー A. ランスフォード氏
2027-28年度会長予定者
(米国ミズーリ州、カンザスシティ・プラザ・ロータリークラブ所属)
公認会計士

月信のデジタル化



Japan Portal site



ガバナー月信 9月号

ニコニコボックス

諏訪グループガバナー補佐 高山猛英様 居心地の良いクラブを実現されている貴クラブに敬意を表します。

小宮山英利 岡谷商工会議所の次期会頭を拝命しました。なにぶん力不足ですので、皆様のご指導並びにご支援をよろしくお願い申し上げます。

宮坂 伸 お陰様で創業 47 年目を迎えます。

梅垣和彦・江黒寛文・太田博久・大滝祐吉・大橋正明・小口 功・小口国之・小口 隆・小口智之・小口裕司・尾関秀雄・笠原新太郎・片倉克昭・上條英雄・北澤洋之介・小林大介・小林 弘・小宮山英利・佐伯克己・薩摩 建・瀬戸雅三・高木克彦・中嶋孝一・中村文明・林広一郎・丸茂淳・三村智久・宮坂晃介・宮坂 伸・宮坂宥洪・守屋麻里・矢島 進・矢島 貴・矢島 実・山岡俊幸・山岸邦太郎・吉村栄二

ガバナー公式訪問です。第 2600 地区ガバナー 小林磨史様、諏訪グループガバナー補佐 高山猛英様、地区副幹事 小林稔政様、本日はよろしくお願いいたします。

出席報告

会員数 53名、出席者 41名、出席率 77・36%



2025-2026 年度 R I テーマ
よいことのために手をとりあおう

UNITE
FOR
GOOD